

○令和2年10月21日 経済委員会の審査を行いました。

県議会の各委員会では、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っておりますが、今回は、コロナ禍の状況を鑑みて、現地視察に代え、県議会の委員会室に、説明者を招き、取組内容について意見聴取する形で行いました。

経済委員会では、今年度のテーマを「中小企業の事業継続力の強化について」、「県産品の魅力発信と戦略的な販路拡大について」及び「魅力ある農畜水産物の生産振興について」と定めています。

まず、株式会社ユーミック（高松市新田町）から、BCP策定の促進など中小企業の事業継続力の強化についての取組などの説明を受け、質疑を行いました。



次に、本場さぬきうどん協同組合（高松市宮脇町）から、組合の活動や「さぬきうどん」のブランド力向上と「年明けうどん」の普及についての取組などの説明を受け、質疑を行いました。



最後に、大塩水産株式会社（さぬき市津田町）から、漁獲、加工、販売を一括して行う6次産業の取組などの説明を受け、質疑を行いました。

